



来たぞゆきお拵圧巻のほんこ王!

セミが鳴き猛暑が続く板橋平和公園で、8月11日(日)「第十五期ほんこ王戦」が行われ、決勝戦はよっしー対ゆきおの新鋭対決となり、ゆきおがよっしーを寄せ付けず、怒涛の3連勝で初優勝を決めた。こういう若手が台頭してくるとますますベテランのタイトル奪取が難しくなりそうだ。

ほんこ王初代ワイルドカードは奥田パパ

今回から予選もすべてほんこになったほんこ王戦。ほんこになった分、勝ちか負けなので、勝点が3点か0点になる。すると同点が増えるため、決勝トーナメントのワイルドカードが登場する。今回は勝点9がそれに該当し、6名によるトーナメントになった。この中から勝ち上がるのは1名のみ。それが奥田パパだった。まずは平ちゃんを軽くいなすと、次いでヒデさんを出合い頭でとらえ、もんこを血祭に上げた。この3連勝に、まるで優勝したかのように沸く会場。もちろん奥田パパもガッツポーズだ。

決勝戦はゆきお対よっしーの新鋭対決

そして迎えた決勝トーナメント。酔っぱらいの珍入で進行が遅れたが、予選を勝ち上がったのは、ハルク、よっしー、岩坊、松ちゃん、まつひろ、ギャオじい、マックス、うきょうママ、うきょうパパ、鉄人後藤、とーさん成田、イッサ望月、ゆきお、ゆうか、まみい、そして奥田パパの16名だ。ほんこ王のタイトル保持者6名を含むこれだけのベテランが揃えば、その中から永世に王手がかかりそうなものだが、そうはならないのがベーゴマの面白いところだ。

飛ばしたのはよっしーだ。まだ練板には2回目の参加だが、まみい、マックス、そして岩坊の3人に、すべてストレート勝ちで決勝戦に進む。強い強い。低い姿勢で投げ入れるスタイルはコントロール重視か。そしてもう一人はゆきおだ。松ちゃんに1本取られたものの、まつひろ、うきょうママに1本も与えず初の決勝戦に挑む。どちらが勝っても初優勝、実力は拮抗しているようにみえるが、果たして結果は。



ゆきお、まつひろ、うきょうママ おめでとう!



その決勝戦だが、勝利の女神はゆきおに微笑んだ。1本目、互いのベアーがぶつかり合うと、ゆきおベアーに弾かれたよっしーベアーが大きく回り始める。バランスを失ったよっしーベアーがあれよあれよという間に床の外へ。気落ちするよっしーとラッキーな勝利に乗るゆきお。この1本で流れはゆきおに傾いたようだ。2本目、3本目もよっしーを圧倒し、3本連取でほんこ王だ。勝つ時というのはこういうもの。おめでとうございます、ゆきおさん。



子ども王はまつひろ、女流王はうきょうママ

子どもでたった一人決勝トーナメントに進出したまつひろが子ども王だ。予選から決勝トーナメントを通し、結果+4個だ。ソウタ二世の呼び声も高いまつひろ、これからが楽しみだ。女流王は予選8位のうきょうママだ。こちらも取ったベアーは+2個だ。女流の決勝進出はゆうかとまみいを含め今回3人、やっぱり女流が決勝トーナメントに出ると盛り上がるね。



ガチホンは岩坊が3回目

普段あまりガチホンに参加しない岩坊が、今回はほんこ王戦でベアーゴマが取れたから参戦し、もんこ、ヒデさん、うきょうママ、ほん魂を打ち果たし、お見事7年振り3回目の全部取りに成功した。これで暮れの大ほんこ戦のベアーゴマもOKだね。

名人戦は松ちゃんが独走態勢に入る

先月まで4点差だったトップ松ちゃんと2位ほん魂との直接対決があり、これを松ちゃんが4-1で切り抜けたこともあり、松ちゃんがほん魂に9点差をつけ一人旅だ。勝ち点100まであと4ポイント、残り2場所となったが、松ちゃんのシードで決まりかな。なお、3位は奥田パパ、4位もんこ、5位に岩坊とハルクだ。

バロンドールは再びマックスがトップに

先月マックスとソウタが並びトップ争いとなったが、ソウタが沖縄遠征で欠席の間を縫い、マックスが+2ポイントで頭一つ出た。3位には+2でハルクが浮上、4位には今回優勝+5でゆきおが上がってきた。興味深いのは、マックスはまだ今期優勝していないが、コツコツ稼いできてトップにいるところだ。この調子でマックスが逃げ切るか、それとも誰



運だめし
これで俺の
鉄人が
鉄人

ファイルカードは
優勝の
奥田分
パパ